



新しい一年が始まりました。冬らしい寒さの日もありますが、日差しが出ると暖かくなり、「ほかほかしてきたね」という声も聞かれます。自分で衣服の調節をしたり、水分補給をしたりする姿も見られるようになってきました。

冬休み明けは、休み前に楽しんでいた遊びをしながら、友達と久しぶりに会えたことを喜ぶ姿が見られます。また、すごろくやメモリーカード（カードゲーム）などのお正月遊びも楽しんでいます。保育者と一緒に数を数えたり、絵を見て札を探したりする中で、文字や数に親しみ、知的な興味や関心が広がるよい機会となっています。順番やルールを守ったり、勝ち負けに心を動かしたりと、友達と一緒にすることのよさを味わえるようにしていきたいと思います。

こま回しでは、自分で回せるようになったことがうれしくて何度も回したり、友達や保育者に「競争しよう!」と声を掛け、誰が長く回るかを競い合ったりして遊んでいます。うまくいかないときにも、保育者が励ましたり、一緒に取り組んだりすることで、諦めずに何度も取り組もうとする姿が見られます。これからも、子どもたち一人一人の心の動きを大切に見守り、遊びの中で、様々な経験が積めるように支えていきたいと思います。

### <すごろく>



1、2、3、4!次はOOくんだよ!

### <だるまおとし>



うまくいかな? えいっ!

## 生活習慣のポイント

登園の準備や、帰宅後の物の始末を少しずつ自分でできるようにしていきましょう。園でも登降園時の身支度、荷物の整理など、自分でできるように指導をしています。最初は忘れてしまうことややり方が分からないこともあると思いますので、大人が最終確認をしたり、手順や、やり方を教えたりしながら取り組み、自分で準備や物の始末をした、と思えるとよいと思います。

進級後は4歳児のお世話をする機会があるので、自分ですることが分かって動けることが大切です。今から少しずつ自分のことは自分でするということが身に付いていくといいですね。

### 登園準備

- コップとタオルをリュックに入れる
- ハンカチ・ティッシュを園ズボンのポケットに入れる
- 園服を着る（ボタンは内側も全部自分で留めましょう!）
- その他、その日の持ち物を用意し、確認する

### 帰宅後の荷物の始末

- コップとタオルをリュックから出す
- 手紙を出して家の人に渡す
- その他、持ち帰ってきた物を出す

\*物の置き場所、出す場所が決まっていると、自分でしやすいですね。

## 自分の凧ができた！

大きな折り紙を折って“ねずみ凧”という種類の凧を作りました。保育者の折り方を見ながら、端と端を合わせたり、指先に力を入れて折り目を付けたりして丁寧に折りました。「年長さんみたいに、ヒラヒラもあるといいんじゃない？」と、凧の下の部分に紙テープを貼って、凧に足を付け足す姿もありました。

凧ができあがり、園庭で走ると凧が揚がる様子を見て、「わー！浮いた！」と歓声をあげていました。また、なかよし広場の凧揚げでは、止まっても風で凧が揚がることに気づき、「くるくる回っているよ！」「凧が踊っているみたい！」と凧のいろいろな動きを楽しむ姿も見られました。

たくさん走って遊ぶ中で、「体がぼかぼかしてきたね」と体を動かすと体が内から温まることも感じているようです。寒さが厳しい冬ですが、そんな冬だからこそ、子どもたちが気付いたり感じたりすることもたくさんあります。冬ならではの経験や、季節の行事に触れる機会も大切にしていきたいと思います。



凧に好きな絵を描いてみよう！

折るときは角と角を合わせて…



なかよし広場に凧揚げに出掛けました！



たくさん走るとあったかくなってきたよ！



凧が揚がったよ！



1月生まれのおともだち

<ほし組>

<にじ組>